議案第11号

令和4年度北上市工業団地事業特別会計補正予算(第1号)

令和4年度北上市の工業団地事業特別会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ38,126千円を追加し、歳入歳 出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,487,126千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(地方債の補正)

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和4年6月9日提出

北上市長 髙 橋 敏 彦

第1表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入 (単位:千円)

				+ 12. • 1 1 1 7
款	項	補正前の額	補正額	祌
3 繰 入 金		175, 245	41,726	216, 971
	1 他会計繰入金	175, 245		
5 市 債		1, 200, 800		
	1 市 債	1, 200, 800		1, 197, 200
歳 入	合	計 1,449,000	38, 126	1, 487, 126

歳 出 (単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 事 業 費		1, 236, 447	38, 126	1, 274, 573
	1 事 業 費	1, 236, 447		1, 274, 573
歳出	<u></u> 습 카	1, 449, 000	38, 126	1, 487, 126

第 2 表 地 方 債 補 正

変更

起債の目的		補	正	前		補	正	後
起復の日的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
	千円				千円			
工業団地造成事業	1, 200, 800	普通貸借又	2.0%以内	政府資金について	1, 197, 200	普通貸借又	2.0%以内	政府資金について
		は証券発行	(ただし、利	は、その融資条件に		は証券発行	(ただし、利	は、その融資条件に
			率見直し方式	より借り入れる。			率見直し方式	より借り入れる。
			で借り入れる	銀行、その他の場			で借り入れる	銀行、その他の場
			政府資金及び	合は、その融資先と			政府資金及び	合は、その融資先と
			地方公共団体	協定する。ただし、			地方公共団体	協定する。ただし、
			金融機構資金	市財政の都合により			金融機構資金	市財政の都合により
			について、利	据置期間及び償還期			について、利	据置期間及び償還期
			率の見直しを	限を短縮し、若しく			率の見直しを	限を短縮し、若しく
			行った後にお	は繰上償還又は低利			行った後にお	は繰上償還又は低利
			いては、当該	に借換えすることが			いては、当該	に借換えすることが
			見直し後の利	できる。			見直し後の利	できる。
			率)				率)	
計	1, 200, 800				1, 197, 200			

-	5	-
---	---	---

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総 括

歳 入 (単位:千円)

横正前の額 横正 額 計 計 計 計 計 計 計 計 計				(= 1 1 1
2 使用料及び予数料 136 0 136 3 繰 入 金 175,245 41,726 216,971 4 繰 越 金 1 0 1 5 市 債 1,200,800 △3,600 1,197,200	款	補正前の額	補正額	計
2 使用料及び予数料 136 0 136 3 繰 入 金 175,245 41,726 216,971 4 繰 越 金 1 0 1 5 市 債 1,200,800 △3,600 1,197,200	1 財産収入	72, 818	0	72, 818
3 線 入 金			0	
4 繰越金 1 0 1 5 市 債 1,200,800 △3,600 1,197,200		175, 245	41, 726	216, 971
			0	1
歳 入 合 計 1,449,000 38,126 1,487,126	5 市 債	1, 200, 800	△3,600	1, 197, 200
歳 入 合 計 1,449,000 38,126 1,487,126				
	歳 入 合 計	1, 449, 000	38, 126	1, 487, 126

歳出

				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	款	補正前の額	補 正 額	計
1 事 業 費		1, 236, 447	38, 126	1, 274, 573
2 公 債 費		157, 553	0	157, 553
3 諸支出金		50,000	0	50,000
4 予 備 費		5,000	0	5,000
歳出	合 計	1, 449, 000	38, 126	1, 487, 126

2 歳 入

(款) 3 繰 入 金

(項) 1 他会計繰入金

E	補正前の額	擂	補正額		計		節		
	11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	1冊	Ш.	額	ΠI	区	分	金	額
1一般会計繰入金	175, 245		41,	726	216, 971	1一般	会計繰入金		41,726
計	175, 245		41, ′	726	216, 971				

(款) 5 市 債			(項) 1 市	債	
1工業団地造成事	1, 200, 800	△3, 600	1, 197, 200	1工業団地造成事	△3, 600
業債				業債	
計	1, 200, 800	$\triangle 3,600$	1, 197, 200		
μι	1,200,000		1, 101, 200		

	説	明	
一般会計繰入金 (基準外)	1- 1- 1 後 1- 1- 1 北	藤野工業団地整備事業 上工業団地整備事業	38, 126 3, 600

工業団地造成事業債 (100%)		
	1- 1- 1 北上工業団地整備事業	△3,600

3 歳 出

(款) 1 事 業 費

(項) 1 事 業 費

				補	正	額	Ø	財	源	内 訳
目	補正前の額	補 正 額	計	特		定	財		源	
			н	国 支 出	県金	地方	債	そ	の他	一般財源
1事 業 費	1, 236, 447	38, 126	1, 274, 573			△3	, 600		41, 726	
計	1, 236, 447	38, 126	1, 274, 573			△3	, 600		41, 726	

節			
区分	金額	説	明
7 報 償	2 ,679	○ 後藤野工業団地整備事業12 委託料	38, 126 38, 126
10 需 用	专 509) 実施設計業務委託料 ○ 北上工業団地整備事業	0
11 役 務	李 24	1 7 報償費 10 需用費	2, 679 509
12 委 託	33, 37	5 11 役務費 12 委託料	$ \begin{array}{c} 24\\ \triangle 4,751 \end{array} $
13 使用料及 賃借料	1,539	埋蔵文化財調査委託料	4.500
		13 使用料及び賃借料	1, 539

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び 当該年度末における現在高の見込みに関する調書

		前前年度末	前年度末当該年度中増減見込み		増減見込み	当該年度末
区	分	現在高	現在高見込額	当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	現在高見込額
工業団地造成事業		789, 351	1, 205, 374	1, 610, 600	155, 941	2, 660, 033

注 当該年度中起債見込額には、令和3年度繰越明許費繰越額413,400千円を加算している。